



弥生時代の人々

九州大学の自然人類学研究
The People in Yayoi Period The Anthropological studies
in Kyushu University

会場 九州大学伊都キャンパスフジイギャラリー
開館時間 10/3 [木] 10:00 ~ 17:00 / 休館日 土日・祝日
2024 10/3 [木] 2025 1/10 [金]



日本列島で米作りが始まった弥生時代。この時代に大陸から人が移住してきたこと、それが確かな証拠を伴って明らかにされたのは、1953年山口県土井ヶ浜遺跡と佐賀県三津永田遺跡で初めて弥生時代人骨が発見されたことから始まります。この発見以降、北部九州・山口地域における自然人類学研究は九州大学を中心に展開されています。九州大学総合研究博物館が所蔵する古人骨資料群は日本列島の人々がどのような過程をたどってきたのかを示す重要な資料群です。本展示では、膨大な資料を核として九州大学で進められている自然人類学的研究を紹介します。

In Japan, rice cultivation was introduced to the northern part of Kyushu by people who migrated from China and the Korean Peninsula, and eventually spread to eastern Japan, where rice became a major food in people's diets.

In 1953, the discovery of human remains from the Yayoi period at the Doigahama site in Yamaguchi Prefecture, and the Mitsunagata site in Saga Prefecture, for the first time, revealed that people had migrated from the continent during the Yayoi period, with reliable evidence.

The researchers, mainly from Kyushu University, have studied human remains from the Yayoi period in the Northern Kyushu-Yamaguchi region. The archaeological human skeletal remains collection, to which the Kyushu University Museum belongs, is an important source of information on how the people of the Japanese archipelago came to be. Research continues to this day on these materials. This exhibition introduces the Physical anthropological research that has been undertaken at Kyushu University with the vast number of materials at its core.



① 土井ヶ浜遺跡発掘時の写真 / ② 縄文時代人骨(左)と弥生時代人骨(右) / ③ 土井ヶ浜遺跡発掘調査隊の写真 / ④ 土井ヶ浜遺跡 907号 / ⑤ 博物館の古人骨開示室

中橋 孝博 九州大学名誉教授 講演会

『弥生人骨 — 「日本人の起源」探求のミッシングリンク』



10/26(土)
13:30 ~ 15:00 (13時受付開始)

会場 ○伊都キャンパスセンターゾーン
日本ジョナサン・KS・チョイ文化館

講師略歴

1948年…奈良県に生まれる。1973年…九州大学理学部生物学科卒業。
1976年…九州大学大学院博士課程中退。博士(医学)現在、九州大学名誉教授。

主要著書

「中国江南・江淮の古代人(編著、てらべいあ、2007年)」
「倭人への道—人骨の謎を追って—(吉川弘文館、2015年)」
「日本人の起源—人類誕生から縄文・弥生へ(講談社学術文庫、2019年)」

特別イベント「体験! 3Dスキャナーで骨をスキャンしよう!」
日時 ○11月30日(要予約) / 会場 ○フジイギャラリー ※詳細はHP特設サイトでご確認ください。

交通案内 ※当ギャラリーへは、公共交通機関でお越しください。

九州大学 伊都キャンパス センターゾーン、椎木講堂と中央図書館の間にある白い建物。中央図書館のエレベーター利用可能。入館は椎木講堂側入り口より。
九州大学伊都キャンパスへは、博多駅より市営地下鉄・JR・昭和バスを利用して約45分、博多駅より西鉄バスを利用して約50分。

